

修了評価の方法

評価基準作成者： 渋谷 光美

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする</p> <p>2 出題形式 四肢択一形式</p> <p>3 出題数 四肢択一形式(59 題)</p> <p>4 合否判定基準 60 点以上とする。</p> <p>不合格になったときの取扱い ・結果発表後、補修課題を指示し提出の上再評価を行う。 (・不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い再評価を行う)</p> <p>なお、再評価に係る合格基準は 60 点以上とする。 ・再評価は、原則として 3 回まで実施する。 (補習費用： 5,000 円、再評価費用：2,000 円)</p>
------------	--